



4年生の皆さん卒業おめでとうございます。今、高校生活4年間を振り返ってみてどうでしたか。つらかった思い出、楽しかった思い出、一人ひとり色々な思い出があると思います。特に4年生は、コロナウイルス感染症により、高校生活は色々な面で、色々な場所で制限があり、思い出らしい思い出が少ない厳しい状況の中、頑張ってきました。現在もまだコロナ禍において油断できない日常生活が続いています。早く完全に終息してくれることを願うばかりです。そして、安心してマスクをはずしてのびのびと過ごしたいものです。また本日は東日本大震災が発生し、12年目になりました。当時多くの人達が亡くなり本当に心が痛みました。また、現在も多くの方がコロナウイルスに感染し亡くなっている人もいます。心からご冥福をお祈りいたします。

さてこのコロナ禍において、日本の経済もいまだ先の見えない不安な状況が続いています。現在の社会情勢をしっかり受け止め、「自立」「生きがい」「社会貢献」をキーワードに、将来設計をしてください。

卒業後は、それぞれの進路に向かって進むことになります。自分の夢に少しでも近づけるよう頑張ってください。就職した人は、内定した事業所で社会人としての心構えをしっかりと持ち、準備をしてください。企業が若い正社員に求めている能力や資質のベスト6は、

- 1、コミュニケーション力
- 2、行動力
- 3、積極性

- 4、問題解決能力
- 5、協調性
- 6、誠実さ

です。特に1のコミュニケーション力が求められるのは、仕事は常に人と人とのかかわりの中で成り立っているからです。社内の仲間、顧客、取引先など多くの人と接する機会があります。時には苦手なタイプの人とのコミュニケーションも必要です。どんな相手、どんな場面でも上手に対応できるコミュニケーション能力を身に付けましょう。その為にも日頃から、挨拶やお礼、明るい雰囲気づくりをする等、周りに対して積極的にコミュニケーションをとるようにしてください。

卒業後は、まず第一に、健康管理に気を配り、私生活をコントロールしてください。そして、時間を守ることはとても大切です。時間にルーズでは自分の信用を失うだけでなく、社会の信用も失墜します。会社の組織の一員として、コミュニケーションの大切さも実感すると思います。人間関係を築き、保つことは重要であり、しかも大変です。挨拶や言葉遣いに注意を払い、積極的にコミュニケーションをとってください。

4月からの新しい生活は高校生活との違いに戸惑うかもしれません。新しい勉強や仕事を覚えるプレッシャーと人間関係作りに悩むかもしれません。最初の半年は高校4年間ほどの長さを感じるかもしれません。それほど新しい環境になれ、仕事を身につけることは大変です。まずは、謙虚な姿勢で、仕事に取り組みましょう。

特に、就職する人に職場に定着するための六か条を授けましょう。

職場に定着するための六か条

- 1、謙虚な姿勢
- 2、まじめに勤務
- 3、職場の習慣に慣れる
- 4、会社の目的を理解して貢献
- 5、上司に相談し、指示を仰ぐ
- 6、人の悪口は言わない



4年生はこれで進路指導は終わりとなりますが、困ったことや、相談したいことがありましたら連絡をください。相談に乗ります。